

# プロジェクト報告書

団体名 社会福祉法人 栄寿会 吾が家

## ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

### 1. プロジェクト名

災害に対する備えと訓練

### 2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

東日本大震災の時には、食料も限られ、ガソリンは手に入らず、電気は3日間停電、水道は1週間出ない状態で、災害に対する備えも無く、他者による支援に頼るだけでした。福祉施設として災害対策をきちんとしておかねばならないと実感しました。さらに地域の方々、退所者にも支援できるよう災害時物資の保管と保管場所の整備を行いたいと思います。

### 3. プロジェクトの内容 300文字まで

震災等の災害に備え、非常食や水、燃料、照明器具、電池、医薬品、日用品、屋外生活(キャンプ)用品等を十分に揃え、保管倉庫を設置し保管します。  
実際にこれらの物資を使用し、災害対策訓練を行います。

### 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

入居者を守る、自分を守るという事を第一に考え、災害に対してどのような備えが必要か自らの経験や、情報収集を行い考え、様々な備えと安心を得ることが出来ました。最低5日間8名が自給自足の生活が出来るよう物資を確保いたしました。  
防災に対する意識を高める事にもつながりました。

### 5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

福祉施設として災害対策は必須と分かってはおりましたが、災害対策費はどこからも支弁されず資金が足りずなかなか実現できませんでした。しかし、今回助成金をいただき安心を得ることが出来て本当に感謝しております。  
ありがとうございました。

### 6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし



